



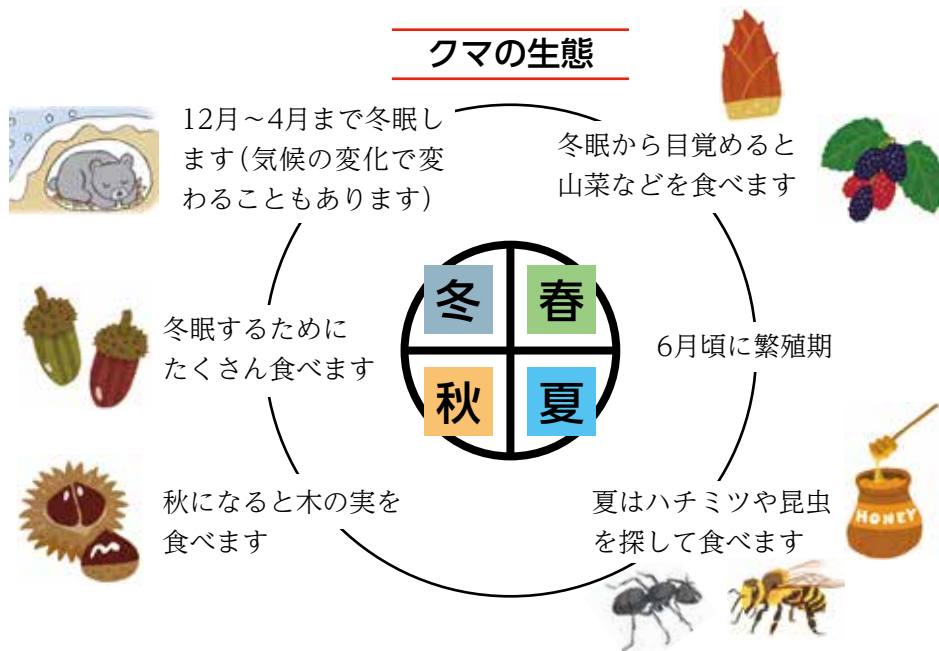
## クマと私たち ～安全な共生のためにできること～

問 農林課 林政鳥獣対策係 (☎内線2618)

クマは私たちの身近な野生動物です。日本には主にツキノワグマが生息しており、豊かな森林環境の中で木の実や昆虫、植物などを食べて暮らしています。近年は、森林環境の変化や餌となる木の実の不足などにより、人里近くでクマが目撃されるケースが増えています。クマは本来、人を避ける動物ですが、突然の遭遇は事故につながるおそれがあります。

クマを正しく理解し、適切な行動をとることが大切です。

### クマの生態



◎木登り、穴掘りのために強い力と鋭い爪を持つ

◎人より速く、時速40km以上で走ることができる

◎水泳や木登りも得意

◎小さな音でも聞き分けたり、犬のようにわずかなにおいを嗅ぎ分けるなどの、優れた能力を持つ

### クマと出会わないために



- ・山に入るときは鈴やラジオなどで音を出す
- ・早朝や夕方など、クマが活発に活動する時間帯は特に注意する
- ・食べ物やごみを放置しない
- ・「クマ出没注意」の看板や最新の目撃情報を確認する

### もし山でクマと遭遇したら

#### 落ち着いて行動する

大声で叫んだり、慌てて走ったりしないようにする。

#### ゆっくり後退する

クマから目を離さず、落ち着いてゆっくりと後ろへ下がる。

#### 走って逃げない

クマは非常に足が速く、本能的に追いかけることがあります。

#### 子グマを見つけたら特に注意

近くに母グマがいる可能性があります。速やかにその場を離れましょう。

#### クマが近づいてきた場合

リュックサックなどを盾として活用しながら身を守り、落ち着いて対応する。



### 地域で取り組むクマ対策

- ・生ごみや果樹の管理を徹底する
- ・クマの目撃情報を地域で共有する
- ・藪や草地を適切に管理し、見通しを良くする
- ・行政や関係機関と連携して対策を進める

### 私たちにできること

クマは森林の生態系を支える大切な野生動物です。一方で、人との距離が近くなりすぎると事故や被害につながります。

#### 「クマを知ること」「遭遇を防ぐこと」「正しく行動すること」

一人一人の心掛けが、人とクマの安全な共生につながります。クマを見かけたら無理に近づかず、速やかに自治体や警察へ連絡しましょう。目撃情報の共有は、地域全体の安全確保に役立ちます。